

沖縄歴史年表

西暦	前50万~1万	前1万~前5,000	前4,000	前3,000	前2,000	前1,000	0	後100	後200	500																													
時代名	旧石器時代		縄文時代					弥生時代~平安時代並行期																															
沖繩の様相	港川人が現れる 山下洞人が現れる		局部磨製石斧を使用する	骨細式土器が入る	土器の個性化がはじまる	先島に石器時代人現れる	市来式土器が入る	貝・骨製の装飾品がつくられる	丘陵上に集落を形成	先島が無土器時代になり	シヤウガイ産がつくられる	海岸砂丘上に集落を形成	鉄などの弥生文物が流入 貝交易の盛期	丘陵上での生活はさがるようになる																									
主な土器形式名			野国第四群土器	爪形文土器	室川下層式土器	面縄前庭式土器	伊波式土器	大山式土器	宇佐浜式土器	仲原式土器	具志原式土器	宇堅貝塚	具志原式土器	アカシヤンガ 式土器																									
主な遺跡	黒字：沖縄 緑字：先島諸島 紫字：奄美諸島		野国貝塚	渡良知	東原遺跡	古我地原貝塚	下田原遺跡	仲泊遺跡	室川貝塚	下田原貝塚	シヌフ堂遺跡	浦底遺跡	真栄里貝塚	木綿原遺跡	平敷屋	トバル遺跡																							
日本	旧石器時代		縄文時代					弥生時代				古墳時代																											
中国			新石器時代					青銅器時代		殷		周		春秋戦国		秦		漢		三国		晋		五胡十六国		南北朝													
日本・中国の様相	北京原人が現れる		柳江人が現れる	局部磨製石斧を使用する	三矢の使用が始まる 土器製作が始まる	細石刃を使用する	縄文海進が始まる 尖底土器を製作する	仰韶(彩陶)文化が形成される	黄河文明が興る	メソポタミアに都市国家が興る 海進が最大になる 平底土器を製作する	竜山(黒陶)文化が形成される	青銅器文化が興る	大規模な集落が形成される ギザのピラミッドの建設	火炎土器を製作する	殷が都市国家の覇者になる	貝塚の大規模化と土偶の増加	周が華北を統一する	鳥ヶ丘式土器文化が広がる	環濠集落の形成	五鉄鏡が製造される	BC 221 始皇帝による中国統一	弥生文化の成立	鉄器の使用が始まる	仏教の成立	AD 57 匈奴王が金印をたまる	環濠集落の形成	AD 239 卑弥呼が魏使の号をたまる	このころ倭国大乱と記される このころローマが最大版図	須恵器の生産が始まる	敦煌の石窟寺院の造営が始まる	前漢後漢の盛期	このころ倭の五王による遣使	AD 239 卑弥呼が魏使の号をたまる	このころ倭国大乱と記される	須恵器の生産が始まる	敦煌の石窟寺院の造営が始まる	前漢後漢の盛期	このころ倭の五王による遣使	AD 538 仏教の伝来

西暦	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900															
時代名	弥生時代~平安時代相当期					グスク時代																							
沖繩の様相	714 信濃・球美人らが帰朝する このころ開元通宝が入る					751 鑑真が阿児奈波島に漂着する	土器が無文化するようになる	下層式土器 フェンサ	古窯群 カムイ焼	1187 舜天即位と伝わる	各地に大型グスクが現れる	1372 察度が明に入貢する	1429 尚巴志による沖縄本島の統一	1453 志魯・布里の乱により首里城焼失	1458 阿麻和利の乱	1477 尚真が即位	1500 オヤケアカハチの乱が起こる	1529 守礼門が建てられる	1609 島津による琉球侵略	1616 一六による湧田黨の開黨と伝わる	1660 首里城が失火により炎上	1689 壺屋への窯場統合	1709 首里城が失火により炎上	1799 識名園の創設	1879 琉球処分	1933 首里城の解体修理が行われる	1945 沖縄戦	1972 日本復帰	1992 2000 首里城跡などが世界遺産に登録
主な土器形式名						下層式土器 フェンサ	グスク フェンサ	古窯群 カムイ焼	稲福遺跡	座喜味城跡	フルスト原 遺跡	漢田古窯	壺屋古窯	系数塚															
主な遺跡	北原貝塚																												
日本	古墳	飛鳥	奈良	平安	五代十国	宋	鎌倉	倉	南北朝	室町	戦国	安土桃山	江戸	明治	昭	和	平成												
中国	隋	唐													中華民国	中華人民共和国													
日本・中国の様相	607 隋の大運河の建設が始まる	621 法隆寺の建立	630 唐の領土が最大版図となる 遣唐使の派遣始まる	710 平城京へ遷都	794 平安京へ遷都	894 遣唐使の停止	このころ景徳鎮窯が開かれる	藤原氏の全盛	このころ羅針盤・火薬の発明	源平の対立	1126 靖康の難が起こる	1274・81 モンゴルの襲来	景徳鎮で青花が完成する	前期和寇の盛期	1467 77 応仁の乱	1492 コロンブスがアメリカへ到達	ルネサンスの最盛期	後期和寇の盛期	1639 鎖国令が出される	明の赤絵が隆達する	有田で磁器をつくり始める	1789 フランス革命勃発	1840 アヘン戦争	1894 18 日清戦争	1914 18 第一次世界大戦	1939 45 第二次世界大戦	1972 日中国交正常化・世界遺産	条約制定	